

児童手当等 別居監護申立書

平成 31年 4月 1日

神戸市 \_\_\_\_\_ 福祉事務所長 宛

住 所 神戸市中央区加納町0丁目0番0号

申立者 フリ ガナ 氏 名 **神戸 太郎** 神

電 話 **090-9999-9999**

私は、別居している児童について、次のとおり監護（監督・保護）し、生計が同一である又は生計を維持していることを申し立てます。

1. 別居している児童

フリ ガナ 氏 名	個人番号												生年月日	続柄	別居先住所／施設の名称
<b>神戸 一郎</b>	9	8	7	6	5	4	3	2	1	2	3	4	H22.6.8	子	大阪市西区阿波座 0-0-0

※当該児童の個人番号を記載した別居監護申立書を過去に提出しており、その状況が継続している場合には、個人番号の記載は不要です。

2. 別居等の理由（なるべく詳しく状況を記入してください。）

単身赴任のため、児童を大阪に残して、児童手当の受給者である私だけ転入した。

3. 監護している事実

①児童と会う頻度・場所（例：週に1度児童の所へ会いに行く 等）

2週間に1度、児童のところへ会いに行く。

②その他、手紙・電話連絡等

妻の携帯電話に連絡している。

4. 生計関係について（  同一 ・ 維持 ） ← ○印で選択ください。

①生活費について（例：毎月仕送りをしている、会った時に手渡ししている 等）

妻が給料の振込口座を管理している。